

1年生を迎える会

1日(木)に、「1年生を迎える会」がありました。入学後間もない1年生を温かい心と楽しい雰囲気迎え、楽しい学校生活を送れるようにすることを目的に行われました。1年生と上級生が、じゃんけんゲームなどで楽しくふれあい、心の交流を図りました。



全校を代表して2年生が歓迎の言葉。



お兄さん、お姉さん、よろしくね。

校外学習 5月9日(金)

昔の長い距離をひたすら歩く「遠足」と違い、今は目的地までバスなどの交通手段を使って移動します。「校外学習」の名の通り、学校で学習した内容を校外学習に行き自分の目で確かめたり、校外学習で見たり聞いたりしたことを学校に戻ってからの学習に生かしたりします。心と体を鍛えることに重点を置いた「遠足」から学びに重点を置いた「校外学習」に変わっています。どの学年も目的を持って校外学習にでかけ、いろいろなことに気付いたり学んだりしてきたようです。

《校外学習 1～4年生の主なめあて》

【1年生】水族館にどんな生き物がいるかよく見てこよう。(図工の時間に絵を描きます)

【2年生】安全やマナーに気を付けて、公共施設を正しく利用しよう。

【3年生】恐竜について、興味をもって見たり調べたりしよう。

【4年生】家から出たゴミがどのようにしょ理されるのか、調べたことをたしかめよう。



1年生:越前松島水族館



2年生:おおの天空パーク OSORA 他



3年生:県立恐竜博物館



4年生:福井市クリーンセンター 他

校長室より

【ふくい桜マラソンにて】

3月30日(日)に「第2回ふくい桜マラソン」が行われた。昨年度の「まどかつ子 No. 13」でもお知らせした通り、私は人生初のマラソン(42.195km)に挑戦した。記録は6時間41分21秒。なんとか7時間の制限時間ギリギリでゴールできた。丸岡城で折り返した付近から足が上がらず、全く走ることができなかった。息は上がっていないが体中が痛い。終始、妻と励まし合いながら・・・いや、励まされながらゴールをめざす。今振り返ると、このような状況でなんとか最後まで走り切れたのは、円山小学校の子供たちに完走を約束したからである。自分の目標を声に出してみんなに伝えることで、「必ずゴールする」という強い気持ちを最後まで持ち続けることができた。ゴールしたときは達成感でいっぱいだったが、フィニッシュラインを越えたと同時に足が全く動かない。不思議なくらいゴールするまでの自分と全く違う。面白いことに周りには私と同じように足を引きずりながら、まるでゾンビのように歩く人たちが道が渋滞していた。「ここにいる人達はみんな身体的には限界でも、強い気持ちでゴールをめざしてこんなになるまで頑張って走ったのだな」と思うと、今回の挑戦で改めて人間の「心の強さ」だったり「精神力」だったり「気概」といったものの凄さを感じることができた。とりあえず、来年は違うことに挑戦しようと思う。(笑)

【鯖江西山公園つつじ祭りにて】

私は令和3年度と4年度の2年間で、鯖江市の進徳小学校で教頭職を勤めた。すぐ近くには市役所や消防署などがある市の中心部の学校である。また、校庭からほんの200～300mほどの所に西山公園があり、動物園にいる動物の鳴き声なども聞こえる。いろいろな面で恵まれた環境の学校である。鯖江で勤務するようになって感じたことがある。それは町がとてもきれいだということ。道路にゴミが落ちていることはないし公園の草刈りや植木の手入れも行き届いている。

今年のゴールデンウィークに久しぶりに西山公園に行った。つつじを見に行ったのである。毎年西山公園につつじを見に行くときには、人混みを避けて朝の6時から7時くらいの時間に行くことにしている。地元の方が数人散歩をしているくらいで、とても静かでゆっくりとつつじを楽しむことができるからだ。すると、向こうから火ばさみとゴミ袋を持った人たちが歩いてくのが見えた。地元の人だろうか、20人ほどでゴミ拾いをしている。こういった方々の活動によってこの町の美しい環境が保たれているのだなと感じた。同時に、西山公園はこの時期たくさんの人が訪れつつじを楽しんでいるが、その一人一人が環境美化に気を付ければこのボランティア活動は必要なくなるのではないかとも思った。

社会の縮図である学校もまた同じである。環境美化や整理整頓に気配りができる子供たちを育てていきたいと感じている。互いが気持ちよく過ごせる生活環境や学習環境はとても大事なことだと思う。